

手を握らずに親と子



令和4年4月 発行:登別市教育委員会・学校教育グループ「子育てコラム」 No8

♡新しい環境に早く馴染むことができるように♡

新年度がスタート 学校は楽しい!?!

さて、新学期が始まり数週間がたちました。年度の始めはワクワクドキドキしますね。そんな中、大きな希望と目標をもって、元気いっぱいスタートしたばかりなのに……子どもが新しいクラスに馴染めず、学校へ行くのを嫌がっていませんか？新しい環境で子どもたちが不安に感じることはたくさんあります。



- *友達がなかなかできない
 - *新しい先生や学級に馴染めない
 - *新しい学年の勉強がよくわからない……
- いろいろ心配なことがありますね。

子どもの変化に気づいたら、まず、声をかけてみる

年度始めの緊張感で疲れていることもあると思いますが、子どもの様子が「今までと違うな？」と感じたら、まず声をかけてみましょう。何か心配していることがあるかもしれません。

子どもの変化に一番気づくのは身近な家族、先生方だと思います。変化を感じたら、まず声をかけましょう。子どもは声をかけられただけでも、見守られていることを感じて安心できるかもしれません。

そして、心配事があったらじっくり話を聞いてあげてください。



学校や相談機関に遠慮なく相談してみる!

学校や関係機関のお手伝いが必要なことがあったら、遠慮なく相談してください。

4月のこの時期は、担任の先生がかわり「先生と子ども」、「先生と保護者」の信頼関係がまだできていない時期です。これからのかわりを深めるチャンスだと思って遠慮なく相談してください。

子どもたちにかかわっている大人が、親身になって相談に乗ってくれたり、力を合わせて問題を解決してくれたりすることが伝わると、安心して学校生活を送ることができます。まずは「安心」が最優先です。

コロナ禍でかかわる機会が減っている・・・



学校では新型コロナウイルス感染症予防のための取組を進めています。強い危機感をもって様々な取組を進めている関係者の皆様、日々の対応に追われるご家庭のご苦労は大変なことだと思います。

そのような中で、授業参観・懇談会をはじめ、学校行事なども、なかなか思い通りにはできない状況ですから、保護者が担任の先生や学校とかかわる機会も減っています。

このような状況を意識して「必要な相談は遠慮なく」ということを学校関係者も保護者の皆さんも大切にしてほしいと思います。大人の力を合わせて、子どもたちの不安を少しでも軽くしてあげましょう。

「みんなが通いたくなる学校づくり」をめざして!



昨年11月、市内の小中学校、高等学校、中等教育学校の児童会・生徒会の代表が集まって「鬼っ子フォーラム」を開催しました。「みんなが通いたくなる学校づくり」をメインテーマに、それぞれの学校の「いじめのない楽しい学校にするための取組」を交流し「鬼っ子宣言」を発表しました。今年も、児童生徒の皆さん、学校・保護者・地域の皆さんが力を合わせて、「みんなが通いたくなる学校づくり」に取り組んでいます。

子どもたちが、早く新しい環境になじんで、毎日楽しく学校生活を送ることができるよう、力を合わせて「いじめのない安心できる環境づくり」に取り組んでいきましょう。



鬼っ子宣言

私たちは、居心地のよい学校をめざします。

- 一、一人ひとりの違いを受け入れます。
- 一、ひとりぼっちをつくりません。
- 一、お互いに支え合います。



相談してください!!

- ◎子ども相談支援センター
☎0120-3882-56 (24時間対応)
- ◎24時間子供SOSダイヤル
☎0120-0-78310 (24時間対応)
- ◎登別市いじめ相談(教育相談) 電話
☎0085 (月～金曜日 9時～17時)
- ◎登別市教育指導室『メール相談』
Eメール: tsunagu@city.noboribetsu.lg.jp

国や北海道で
対応するフリー
ダイヤルです。

